



厚木中ロータリークラブ週報



2017~2018 第1928回 2018.2.28 Vol.26

国際ロータリー第2780地区 第6グループ

Weekly
Report

会長：齊藤達夫 幹事：佐藤光輝 クラブ広報委員会 委員長：佐々木尚壽

事務局 厚木市栄町 1-16-15 厚木商工会議所2F TEL：046-222-5811 FAX：046-222-5821

= 本日のプログラム =

Saa：中野会員

卓話例会

「奉仕に学び、職業で奉仕する」

地区 職業奉仕委員長 瀧澤秀俊 様 (藤沢RC)



藤沢RC会長エレクト 大小原 徹 様



お客様のスマイル

地区 職業奉仕委員長 瀧澤秀俊 様 (藤沢RC)

本日は、魂を込めて職業奉仕を語ります。皆様も気合を入れてお聞き下さい。どうぞよろしくお願いいたします。

— 会長報告 —

○ガバナー事務所 より

- ・地区研修・協議会 部門別分科会からのお願い
幹事部門「クラブを成功に導くリダーシップ：幹事編」
クラブ管理運営部門 質疑応答用アンケート
青少年奉仕部門「ロータリー青少年保護の手引き」
ロータリー財団部門 アンケート(後日送信)
- ・3月ロータリーレート 1ドル=108円
- ・第52回神奈川県ロータリアン親睦テニス大会
(上野杯)のご案内

- ・米山学友会「交流」送付
- ・台湾北部地震への義捐金の協力 依頼
- ・3月1日 FMヨコハマ RI第2780地区PR告知の放送

午前9：55～FMヨコハマ 「Lovely Day」

— 幹事報告 —

無し

—スマイル— 担当：石川弘子会員

記念日 会員誕生 齋藤達夫会長・小澤俊通会員



本日のスマイル

【齋藤会長 小島副会長 佐藤幹事 笹生会長エレクト 五十嵐副幹事】

本日は卓話例会です。

瀧澤様・大小原様、ようこそ当クラブへ。どうぞよろしくお願いいたします。齊藤会長、小澤さん、お誕生日おめでとうございます。

【クラブ管理運営委員会 山口昇会員】

本日は、地区職業奉仕委員会委員長瀧澤様、藤沢RC会長エレクト大小原様ようこそ厚木中クラブへお越しいただきました。瀧澤様 卓話よろしくお願いいたします。また、小澤さん、齊藤会長お誕生日おめでとうございます。

【中野正義会員】

藤沢RC・地区職業奉仕委員長瀧澤秀俊様、会長エレクト大小原様ようこそ。瀧澤委員長、卓話よろしくお願いいたします。

【山崎隆夫会員】

24日孫の有希子が横浜（グランド・オリエンタル・みなとみらい）で結婚式を祝い元気に旅立ちましたのでスマイルします。

【小澤俊通会員】

本日は誕生祝を有難うございます。「若い若い」と思っていたのですが、すっかりお年寄りの仲間入りです。今後変わらずお付き合いください。

【飯田久夫会員】

妻の誕生祝いただきありがとうございます。素晴らしいバラで、喜んでおります。

【五十嵐直樹会員】

出口さん、先日はありがとうございました。前向きに頑張ります。

【山口光正会員】

妻の誕生祝有がありがとうございました。

【加藤元英会員】

F M横浜にて、地区の公共イメージに「動く姿」が見えたのでスマイルします。

【竹内祥晴会員】

本日は私用で早退させていただきます。

卓話例会

「奉仕に学び、職業で奉仕する」

地区 職業奉仕委員長 瀧澤秀俊 様（藤沢RC）

こんな時どうしますか？

皆さんにいくつか質問をします。自分ならどうするか考えてみて下さい。

問1 あなたの会社で作った製品は保証期間が1年です。お客様が、製品が故障したと修理を依頼してきました。しかし、購入から1年半が経っています。しかもよく見ると、自然の故障ではなく、使い方に間違いがあったことを隠しているようです。あなたならどうしますか？

- ①有償で修理する ②無償で修理する

問2 あなたの会社（自動車部品製造）の主力商品に欠陥があることが判明。欠陥は、客の命に関わるほどではないが、これを公表して全品回収修理をすると莫大な費用がかかり、倒産の可能性大。あなたならどうしますか？

- ①公表しないで改良品に切り替える
②公表して回収修理する

問3 あなたはお菓子屋です。地域の特産品を使って特別レシピを開発し、大ヒット商品となりました。注文が多すぎて生産能力を超えています。あなたならどうしますか？

- ①工場を作って量産体制
②近隣同業にレシピを公開する

問4 あなたは建設業です。下請け業者と契約調印した後で、その下請け業者から、人工計算を間違えており、このままでは大赤字になる、契約をやり直して欲しいと要請が来ました。あなたならどうしますか？

- ①こちら準備を始めているし、契約が成立している以上そのまま行く
②契約をもう一度やり直す

道しるべ

このように、日々の仕事の中で、難しい選択を迫られた時に、「ただのビジネスマン」として行動するか、それとも「ロータリアンらしく」行動するかが問われています。

では、「ロータリアンらしい行動」とはどうすればいいのでしょうか？

それは、「奉仕の理念」を「道しるべ」とし、「奉仕の理念」にのっとって自分自身を律し、決断し、職業を遂行するということです。（まだピンと来ませんよね・・・）

もう一つ質問です。

問5 ロータリアンといえども、仕事が成功し、経営が安定しなければ奉仕もできません。仕事を頑張り、ライバルに打ち勝って利益を上げ、そしてその儲けから、財団に高額の寄附をし、ガバナーから表彰されました。

これも、1つの「職業奉仕」である。

- か ×か？ 答えは×です。

職業で儲けたお金を寄附することも、尊い「奉仕」です。

でもそれは、「ただの奉仕」。世の中に数ある慈善団体と何も変わらない。

赤い羽根募金に100万円寄附しても職業奉仕とは言わない

ロータリーは、さらに一歩その上に行く！

職場に持ち帰る

寄付して終わり、奉仕活動に参加して終わりではない！

寄附や奉仕活動で学んだ「奉仕の理念」を、自分の職場に持ち帰り、その「奉仕の理念」にのっとなって自分自身を律し、職業を遂行する。

つまり、自分の職場で、日々の仕事の中で、「世のため人のため・真実・公平・自己犠牲」を道しるべとして行動する。

そこまでやって初めて「職業奉仕」となるのです。

理想と現実

あなたはこう思うでしょう。

「理想はそうかも知れないが、現実の経営はそんなに甘くない。従業員も家族もいるんだよ・・・」

「自己犠牲の経営なんてあり得ないよ・・・」

そのとおりです！

「職業奉仕」は、かなりハイレベルな要求であり、高度な理想論です。簡単には実現できません。

でも、難しいからこそ、高い理想だからこそ、それを目指すロータリアンは世界で尊敬され、生涯をかける価値があるのです。

奉仕の理想を求め続けること。それこそがロータリアンなのです。

そもそも、

「職業」(自分のための金儲け：現実)と

「奉仕」(世のため人のため：理想)は正反対。

「職業奉仕」は、矛盾するものが合体しているので、イメージしにくく、難解なものになっています。

相反する「職業」と「奉仕」、どうやったら折り合いが付くのでしょうか？

→この点がわかれば、「職業奉仕」がわかります！

Profession と Business

聖職者・僧侶 (プロフイション)

人々にひたすら神の道を説き、愛情を持って接し、悩みを救う。人々は感謝し、お布施を差し出す。しかしそれは結果にすぎず、僧侶から請求するものではなく、貧しければ出さなくても良い。

それ故に、聖職者は世の中から信頼され尊敬される。

→これが p r o f e s s i o n

経済人・商人 (ビジネス)

事業による自らの経済的成功と繁栄を目指す。

→これが b u s i n e s s

一見、正反対ですが・・・

「職業奉仕」とは、profession の精神をもって b u s i n e s s の世界をコントロールしていこう (聖職者の心で商売する) という考え方。

つまり、自分の利益ため、手段を選ばず、ライバルを打ち負かしてでも利益を獲得する、というのではなくて、聖職者の心で、世のため人のため・真実・公平を考えながら、時には自己犠牲を払ってでも、誠実に仕事に励みましょう、ということ。

そのコントロールができれば、「職業」と「奉仕」は同じ方向 (世のため人のため) を指し、全く矛盾しないのです。

標準ロータリークラブ定款

6条 「職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念にしたがって自分自身を律し事業を行うことが含まれる。」(一部略)

まさに、「職業を遂行する上で“奉仕の理念”を道しるべとしましょう、それこそが『職業奉仕』ですよ」と明記されています。

ロータリーってすごい！

自分の仕事をしながら世のため人のためを考える！

ロータリーってすごいですね！

それは高度な理想、実現は簡単ではありません。

しかし、縁あってロータリアンになったのですから、聖職者の心、つまり「奉仕の理念」を念頭におき、それを道しるべとして日々の仕事に励みたいものです！

♪「奉仕の理想に集いし友よ

御国に捧げん我らの業」

Profession とか奉仕の理念とか、抽象的でよくわかりません。具体的にどうすればいいのでしょうか？

ロータリーには、奉仕の理念をわかりやすい言葉にした行動指針があります。

「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

端的に言えば、「四つのテスト」を社是社訓とし、日々の仕事の中で、折に触れ「四つのテスト」に従って決断し行動すればよいのです。

そんな「四つのテスト」を道しるべ（行動指針）とする仕事ぶり、それこそが「職業奉仕」なのです！

四つのテストの由来

シカゴのハーバート・テイラー、1932年大恐慌で倒産寸前のアルミ食器会社の再建を依頼された。会社は見事に立ち直り、10年後一流企業に成長、大成功を収める。

その秘訣が「四つのテスト」

荒廃した社会風潮の中で、他社にない清廉な倫理観、社会に模範となる価値観を、わかりやすい言葉で作り、全従業員に暗唱させ、日々の行動指針とした。

彼は、この成功の秘訣を惜しげもなく公開。そして1954年、R I会長就任に際し、R Iに著作権を無償委譲しました。

以来、「四つのテスト」は、職業奉仕の理念を端的に表すものとして、世界中のクラブで提唱されています。

「四つのテスト」にのっとった職業遂行とは

1. 真実かどうか

虚偽、誇大広告、データ偽装、品質表示偽装などは絶対にしない。真実の情報開示。欠陥の公表。

2. みんなに公平か、3. 好意と友情を深めるか、4. みんなのためになるかどうか

「人を泣かせて一人勝ち」ではなく、共存共栄を目指す。

ノウハウの公開。利益の適正分配。下請けあつての元請け。

相手に多少のミスがあっても寛容する。賄賂・接待で特別扱いするなど不公正はしない。時には自己犠牲をはらってでもみんなのことを考える。

→これこそがロータリアンとしてあるべき姿、このような仕事ぶりが「職業奉仕」なのです。

もう冒頭の質問の答えはわかりますね。

ロータリアンらしく行動するということは・・・

問1 ②保証切れでも無償で修理する。

問2 ②欠陥を公表し、誠心誠意回収する。

問3 ②お菓子のレシピを公開し、共存共栄めざす。

問4 ②相手が間違えた契約を、最初からやりなおす。

それは辛い決断でしょう。大きなダメージを受けるかもしれません。反対もあるでしょう。

しかし、相手や世の中は、あなたの真実・公平・自己犠牲の精神と行動に驚き、大きな尊敬と信頼を寄せるでしょう。

それこそがロータリアンとしてあるべき姿。「職業奉仕」なのです。

内向き と 外向き？

「職業奉仕」とは、ロータリアンの行動哲学、倫理観として、1人1人が奉仕の理念を勉強し、日々の仕事に携わる中で奉仕の理念を実践しましょう、四つのテストに照らして仕事をしましょう、ということ。

→個々のロータリアンが、自分で考え、「職場で」実践すべきこと（理解のために「内向き職業奉仕」と呼びます）

以上が、「職業奉仕」に関するこれまでの日本ロータリーの一般的理解でした。どうしても精神論・倫理観になりがちで、難解でした。

しかし、職業奉仕をこのように内向きな倫理観、精神論を中心にとらえるのは、どうも世界中で日本ロータリー特有の状況のようです。（良い行動はことさらアピールしない、隠匿の美？）

海外のロータリーでは、「クラブの対外的奉仕活動」の枠組みの中で、職業奉仕をとらえている。

日本はガラパゴス？

もう一度、標準クラブ定款を見て見ましょう。

標準ロータリークラブ定款6条 五大奉仕部門

「本ロータリークラブの活動の実践的基準」としての五大奉仕

1 クラブ奉仕、2 職業奉仕、3 社会奉仕、4 国際奉仕、5 青少年奉仕

確かに、「職業奉仕」も他の四奉仕と同様にクラブの活動の実践基準と明記されています。

では、クラブで「職業奉仕」の実践活動って何をすればいいのでしょうか？ 皆さんのクラブではどんな活動を？

工場見学？ 職場見学？

2016 規程審議会での重大改正！

第6条「五大奉仕部門」2 （標準クラブ定款）

「職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。（内向き職業奉仕）

会員の役割には、ロータリーの理念にしたがって自分自身を律し事業を行うこと、（内向き職業奉仕）

そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えること （外向き職業奉仕）

が含まれる。」（一部略）

※赤字部分が追加改訂されました。

「外向き職業奉仕」が定款に明記された！
『自己の職業上の手腕』を、
『社会の問題やニーズに役立てる』ために、
『クラブが開発したプロジェクト』に応える

自分の職業上の技術、経験、ノウハウ、機材を活用して、社会の問題やニーズに応え、役立てる。それをクラブの活動として実施する。

→つまり、職業で世の中に奉仕する。これも1つの「職業奉仕」の実践ですよ！

外向き職業奉仕の実践例 1

歯科医師のロータリアンが、カンボジアの山村の子供たちの歯科検診と歯磨き指導。

外向き職業奉仕の実践例 2

大震災の時

水道断裂で苦しむ被災者のために、水道事業者のロータリアンが、現地でボランティアで水道復旧作業
弁護士・税理士などが、被災地で無料相談会

その他にも、「職業奉仕の実践」とは意識せずに、会員の職業上の手腕を活用したクラブの奉仕プロジェクトはたくさんあるはず。

歯科医師、水道事業者、弁護士以外のロータリアン、資格や技術者でなければ、外向き職業奉仕はできないのでしょうか？

いいえ！ それをクラブ全体の奉仕プロジェクトとして実施すればいいのです。

現地で作業を手伝う。現地に行けない人は寄附をして活動資金を支援する。広報宣伝活動をする。どれも立派な「職業奉仕」なのです。

職業奉仕と他の四奉仕との関係！

『カンボジアの子供の歯科検診』は、「職業」を活用した「国際奉仕」であり、「青少年奉仕」

『大震災の無料相談会』は、「職業」を活用した「社会奉仕」

それらに他の会員も参加しクラブが活性化すれば「クラブ奉仕」

つまり、クラブの活動（外向き職業奉仕）としてみる限り、五大奉仕はバラバラではない。

職業上の手腕を活用した「クラブ奉仕」

職業上の手腕を活用した「社会奉仕」

職業上の手腕を活用した「国際奉仕」

職業上の手腕を活用した「青少年奉仕」

縦糸と横糸！ 織りなす布で社会に奉仕を！

ここまでのまとめ

2016 規程審議会改正が教えてくれたこと・・・

「職業奉仕」には内向きと外向きがある。

1 内向き職業奉仕

ロータリアン1人1人が、奉仕活動の中で「奉仕の理念」を勉強し、それを自分の職場に持ち帰り、「奉仕の理念」や「四つのテスト」に照らして自らを律し、仕事を遂行する。

2 外向き職業奉仕

会員の職業上の手腕を、社会の問題に役立てるためのクラブの奉仕プロジェクトに活用する。

もう一つの「外向き職業奉仕」

「職業を語ろう！」プロジェクト

ロータリーは多種多様の職業人の集団。

企業経営者の集まりは他にもあるけれど、個人事業主、士業、医師などを含めた多種多様な業種・職業人が、奉仕の目的で一堂に会する団体、それがロータリークラブの特徴。

その「職業の多様性」という特徴を活かして、クラブが職業で社会に奉仕できないでしょうか？

それは・・・

次世代に伝える

若者は世の中にいろいろな職業があることを知らない。

親も説明できない。

やりたい仕事が見つからず、フリーター・アルバイトしかやらない若者。

そんな若い世代が将来を考える一助に。

将来、必ず職業選択の時が来る若い世代に、職業の内容、意義、楽しさ、苦勞を伝えることも、私たち職業人の責務。

職業人が次世代に職業を語ることは、職業で社会に貢献すること、「外向き職業奉仕」そのもの！

実例 「職業を語る会」

大和ロータリークラブ

「さまざまな職業の方と語る会」(2007.11.13)

・20名の若い職業人が、中学生に職業を語る。

相模原南ロータリークラブ

「フィチャーナビスクール」(2017.3.7)

・様々な業種が高校生に職業を伝える。

提案します！

クラブで「職業を語ろう！」プロジェクトを企画しませんか！

各クラブで繋がりのある中学校、高校に出かけて行って、いろいろな職業を語る会を企画し実践しましょう。

現場の一線で働く人に来てもらえるといいですね。

子供らに職業を語ることは、同時に、ロータリアン自身が、日々の仕事で職業奉仕を実践しているかどうかを見つめ直す良い機会になる。

「ロータリークラブ」の存在を広く知ってもらうことで、ロータリーの公共イメージ向上にも繋がる！

そして、未来のロータリアンに！

ぜひ各クラブで検討して下さい！

クラブの活動について質問します
工場見学について

クラブで企画し、会員一同が近隣の工場を訪問し、最先端のAIやオートメーションを見学しました。素晴らしい職場環境や設備を見て、とても勉強になり、自社でも取り入れたいと思いました。

これも「職業奉仕」の1つである。

○か×か？

ヒント・・・そこに「四つのテスト」「奉仕の理念」があるか？

答えは ×

単に、オートメーションや技術を見学するだけなら、「四つのテスト」の実践、「職業で社会に奉仕する」活動とはいえず、本来の「職業奉仕」ではありません。（もちろん社会勉強、親睦、クラブ奉仕としては有意義ですが）

ただし、その工場が「四つのテスト」を社是社訓とし、仕事で社会に貢献しようとしていたり、「奉仕の理念」を日々の仕事の中で実践する職場（例：障害者の社会的自立に貢献）であれば、それをみんなで勉強することは立派な職業奉仕。 ○です。

そういう視点で、職場見学企画を考えましょう！
まとめ

「職業奉仕」のイメージは少し変わりましたか？
難しいイメージの「職業奉仕」ですが、整理してみると・・・

1 内向きの職業奉仕

ロータリアン一人一人が、日々のロータリー活動に参加する中で「奉仕の理念」を学び、それを職場に持ち帰り、「奉仕の理念」（四つのテスト）に従って自分を律し、仕事に邁進しましょう！

2 外向きの職業奉仕

(1) クラブの対外的奉仕活動として、社会の問題やニーズに応じて、会員の職業上の手腕を役立てましょう！

(2) 職業人として、次世代に職業を語り伝えましょう！

※ 理解のために2つに分けましたが、実質はどちらも「職業人が」「職業で奉仕する」、「職業で社会に貢献する」という目的は1つ。実践のルートが分かれるだけ。

職業奉仕の歴史や格言・標語

最もよく奉仕する者、最も多く報いられる（1911年）
（One Profits Most Who Serves Best）

ロータリアンの職業宣言（1989年）

「職業は奉仕の一つの機会なりと心に銘ぜよ。」

全8項

三方よし

近江商人の商売の心得。「売り手」「買い手」「世間」の3方の利益を考えて商売をしましょう。

それは別の機会に・・・

今回は、職業奉仕の理解と実践についてわかりやすく、とくに、日々の仕事やクラブの活動の中で、いかにリアリティをもってイメージできるかに重点をおいてお話ししました。ご理解いただけましたら幸いです。

「職業奉仕」ってなんですか？

奉仕に学び、職業で奉仕する！

ロータリーの奉仕活動に参加する中で、「奉仕の理念」を学びましょう。（奉仕に学ぶ）

学んだ「奉仕の理念」「四つのテスト」を道しるべとし、自分の職場で、あるいはクラブにおいて、「職業で」世の中に貢献し、奉仕しましょう。

奉仕に学び、職業で奉仕する、これぞ「職業奉仕」！

ロータリーの真髄であり、ロータリーを支え続ける根幹理念です！

ご静聴ありがとうございました。

奉仕に学び 職業で奉仕する
国際ロータリー 第2780地区
2017-18 地区職業奉仕委員会

会員数	36	欠席者	4
出席率	83.87	前々回出席率	100